

第8回設計工学に関するシンポジウム

2003年12月4日(木)～12月5日(金)

プログラム

12月4日

09:10-09:20	開会挨拶 香月智(性能設計体系における合意形成・評価に関する研究小委員会委員長)
09:20-10:35	新情報処理技術の応用 座長:恒川裕史 1 ニューラルネットワークモデルの洪水予測への適用可能性と課題 真間修一, 関 基, 竹村仁志 2 山地源流部における斜面崩壊確率推定へのニューラルネットワークの応用 作田 健, 香月 智, 安田勇次, 尾崎順一 3 汎用解析ツールを用いたデータマイニングの基礎考察 須藤敦史 4 表層地盤S波速度構造の最適化における初期モデルの検討 川名 太, 長尾 毅, 紺野克昭 5 建設工事における地下水対策工に有効な最適取水モデルの開発 高橋 秀
10:45-12:15	小委員会活動報告 司会:須藤敦史
13:15-14:15	特別講演 講師:杉本 旭(北九州市立大学国際環境工学部) 司会:香月 智 リスク文化と労働安全 ～スチュワードシップによる労働安全の事業者責任について～
14:20-15:50	設計法への展望 座長:松島 学 6 鉄筋コンクリート構造物の耐久信頼性設計法に関する基礎的研究 崔 日洙, 秋山充良, 鈴木基行 7 道路構造物の地震時における機能性を考慮した耐震設計法の提案 庄司 学, 笛木孝哲 8 土木構造物の耐震性能設計における新しいレベル1の考え方 澤田純男(地震工学委員会 耐震設計基準小委員会 レベル1WG) 9 鉛直-水平荷重下における足場の設計強度について 大幡勝利 10 橋梁景観設計を対象とした住民参加支援システムの構築 古田 均, 林真理子, 鳴尾友紀子, 三雲是宏, 堂垣正博 11 確率論的耐震性評価システムによる地震時挙動の変動性の検討 北原武嗣
16:00-17:15	曖昧な性能と設計 座長:廣瀬彰則 12 多目的遺伝的アルゴリズムを用いたユニバーサルデザイン支援システムの構築 古田 均, 撰 雅江, 亀田学広 13 斜張橋の視点場嗜好に関する一考察 近田康夫, 宮崎 洋, 城戸隆良 14 自然環境管理を主眼とした道路構造再検討の一事例と最適化作業の課題点 坪村健二, 飯山かほり, 廣瀬彰則 15 自己組織化特徴マップによる桁橋の景観評価支援 保田敬一, 白木 渡, 伊藤則夫, 堂垣正博 16 領域遺伝型遺伝的アルゴリズムの開発(PSOを利用した新領域の設定) 荒川雅生, 石川 浩

12月5日

10:00-10:50	耐震 座長:千々岩浩巳 17 ライフサイクルコストを考慮した最適な補修工法の選択 松島 学, 横田 優, 関 博 18 RBFを用いる最適耐震設計のための統合化システムについて 杉本博之, 名畑信宏, 荒川雅生, 古川浩平, 渡邊忠朋 19 実時間ハイブリッド実験による構造物の保有性能評価 井面仁志, 堀内俊秀, 白木 渡, 堂垣正博, 保田敬一
11:00-12:00	意思決定支援技術 座長:中村秀明 20 離散的2目的最適化問題の最適性規準に関する再考察 三原徹治, 當間 亮, 千々岩浩巳 21 遺伝的アルゴリズムを用いたデマンドバススケジューリングに関する基礎的研究 古田 均, 亀田学広, 加藤強士 22 進化的計算を用いた被災ネットワークの復旧プロセス支援に関する研究 古田 均, 中津功一朗 23 AHPを援用した高架橋の橋脚形状選定 丹羽 信弘, 近田 康夫

13:00-14:00	特別講演 講師：本城 勇介（岐阜大学工学部社会基盤工学科） 司会：吉田郁政 包括設計コード：性能設計の体系化
14:10-15:30	技法と設計 座長：吉田郁政 24 塑性骨組構造物の離散的2目的最適設計に関する基礎的研究 三原徹治，當間亮，千々岩浩巳 25 橋梁設計空間と要求性能に関する一考察 飯山かほり，坪村健二，廣瀬彰則 26 島モデル型遺伝的アルゴリズムの性能検証 江本久雄，中村秀明，宮本文穂 27 遺伝的操作による2次元熱伝導逆解析に関する研究 中村秀明，江本久雄，王 桂萱，宮本文穂 28 セルオートマトンを用いた環境影響評価シミュレーションの試み 白木 渡，井面仁志，奥原浩之，中村耕平，福岡 寛
15:40-16:40	信頼性評価 座長：須藤敦史 29 確率測度変換による動的システムの信頼性解析 丸山 収，星谷 勝 30 SUBSET法の確率微分方程式への応用 吉田郁政，佐藤忠信 31 防波堤の支持力安定性に関する信頼性評価 井上修一，佐藤尚次 32 GISを活用した輸送計画支援システムの構築に関する研究 三雲是宏，保田敬一，古田 均
16:40-16:50	閉会の辞 吉田郁政（幹事長）